

2026.04.23

 AFC-HD 企業集団



2026年8月期 中間期決算説明資料

2026年4月23日

株式会社AFC-HDアムスライフサイエンス

東証スタンダード市場：2927



目次

Section 1	当社を取り巻く環境 －主軸ヘルスケア事業の市場動向－	-----	P3
Section 2	2026年8月期 中間期決算報告	-----	P7
Section 3	各施策の進捗	-----	P12
Section 4	2026年8月期 通期見通し	-----	P30

 AFC -HD 企業集団



Section 1

当社を取り巻く環境

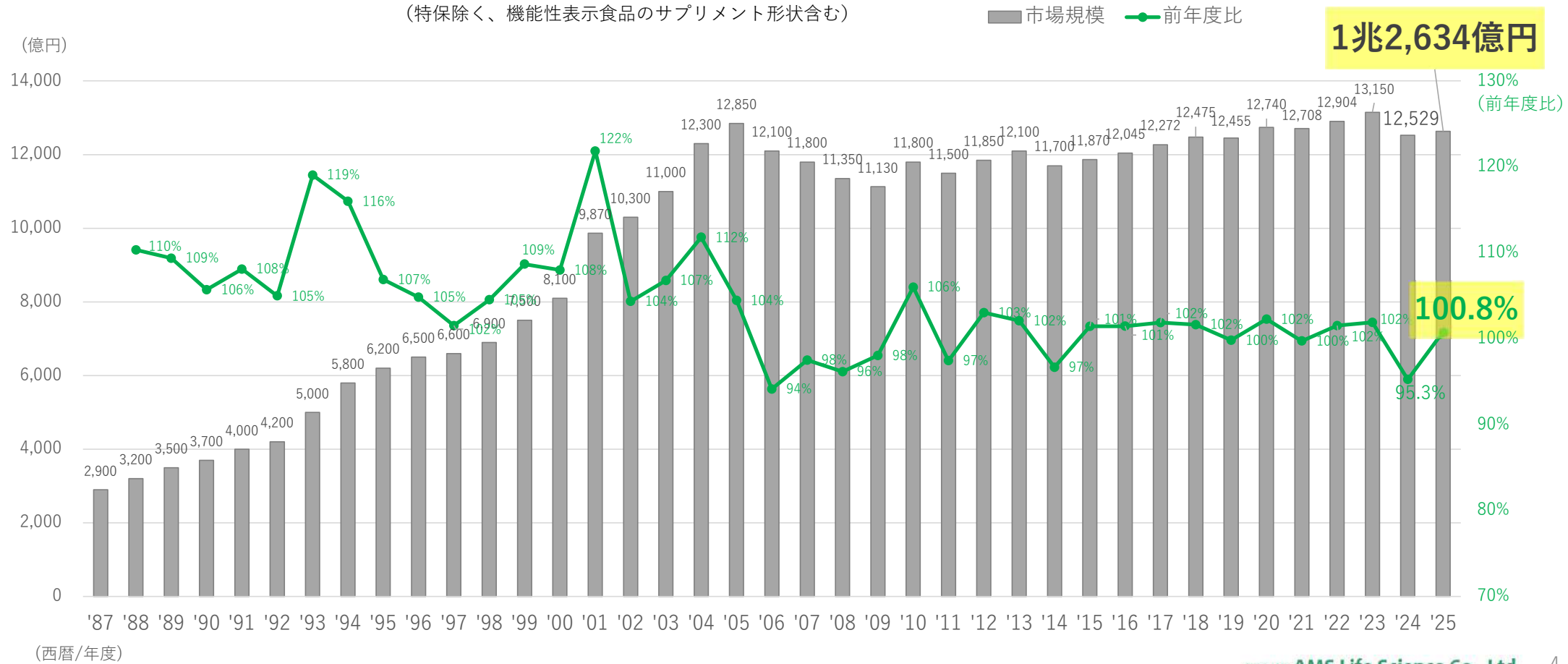
－ 主軸ヘルスケア事業の市場動向 －

【市場環境】健康食品市場の推移

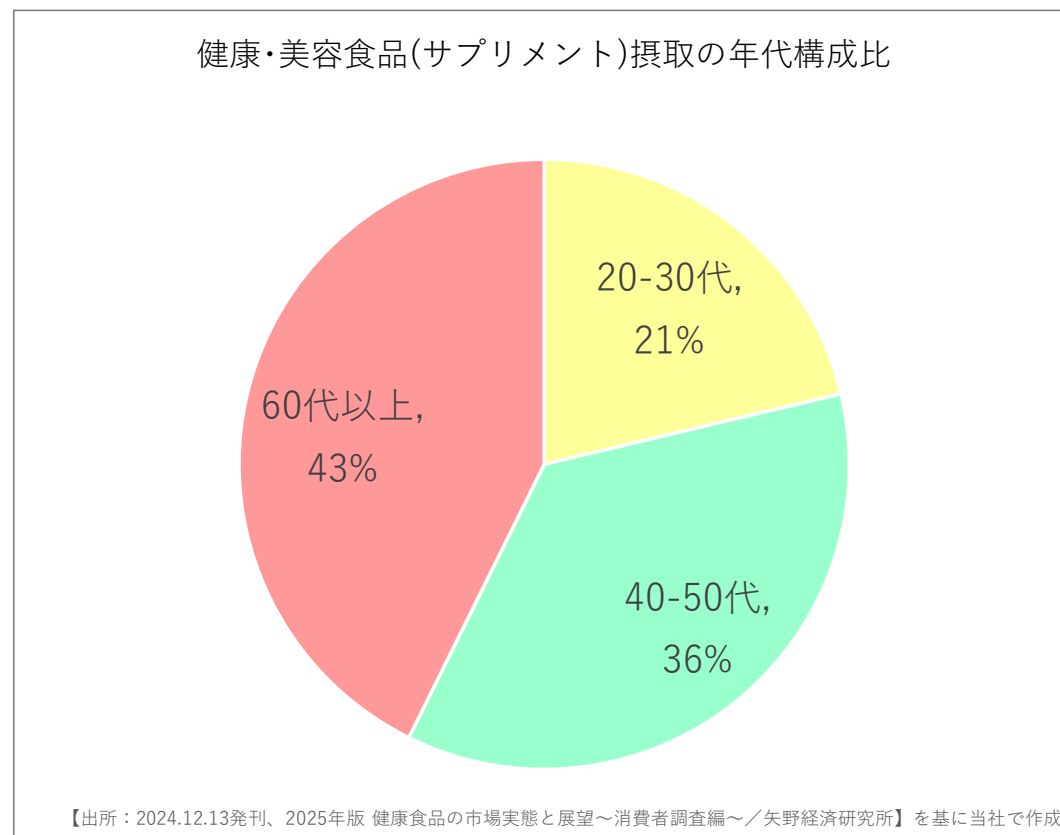
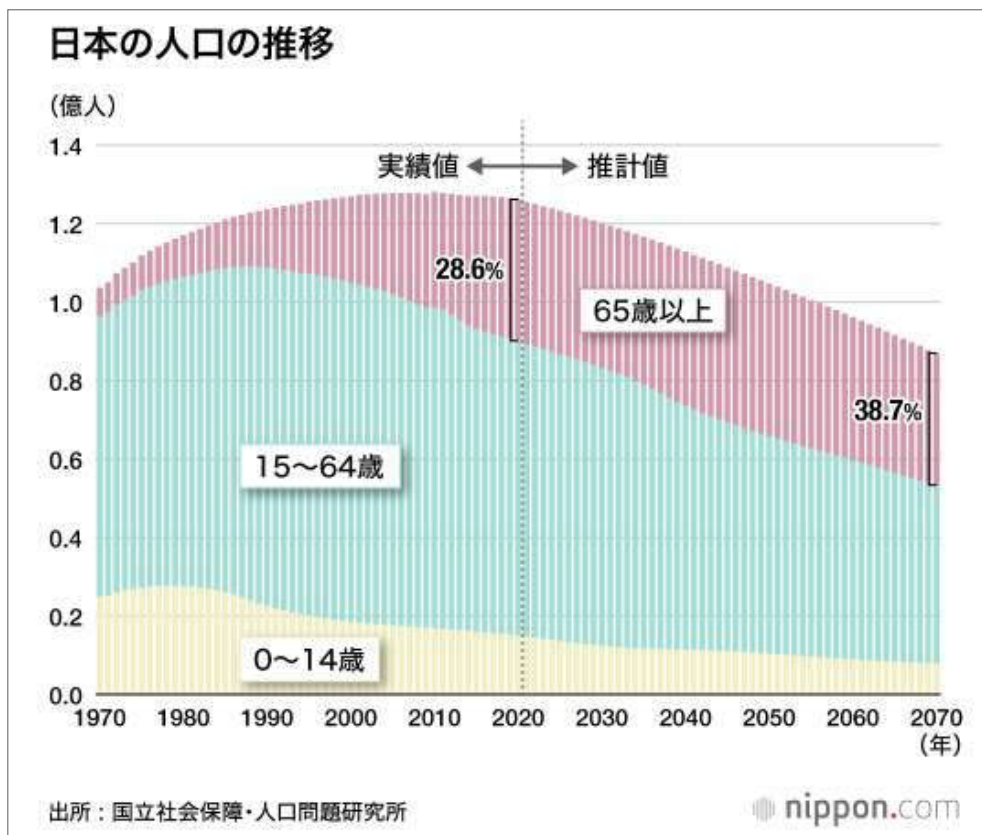
【出所：2018.12.21、2025.12.23 健康産業速報掲載】を基に当社で作成

健康食品市場の推移

(特保除く、機能性表示食品のサプリメント形状含む)



【市場環境】日本の人口の推移／サプリメント摂取の年代構成比

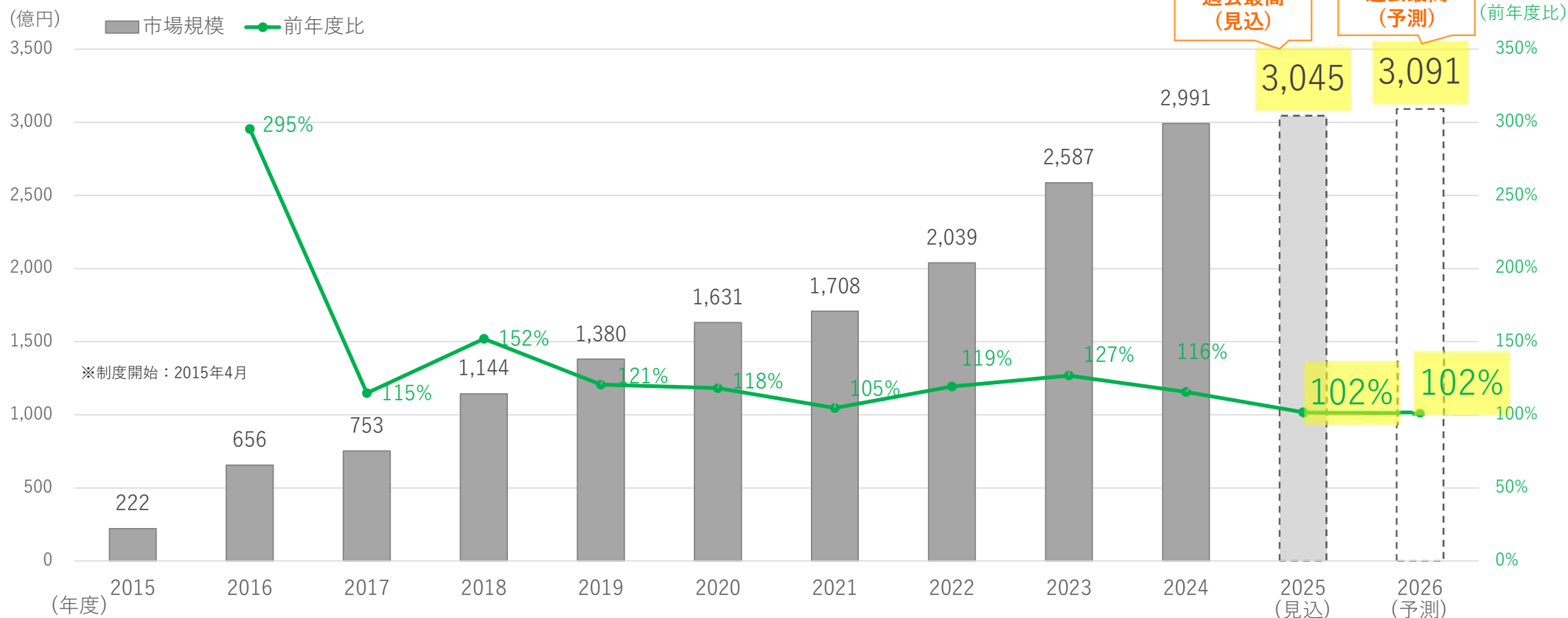


【市場環境】健康食品：機能性表示食品(サプリメント)市場の推移

【出所：2019.12.27発刊、2026.1.30発刊 2020年版、2026年版
健康食品の市場実態と展望～市場分析編～/矢野経済研究所】を基に当社で作成
* 矢野経済研究所推計

機能性表示食品(サプリメント)市場の推移

(メーカー出荷金額ベース)



 AFC -HD 企業集團



Section 2

2026年8月期 中間期決算報告

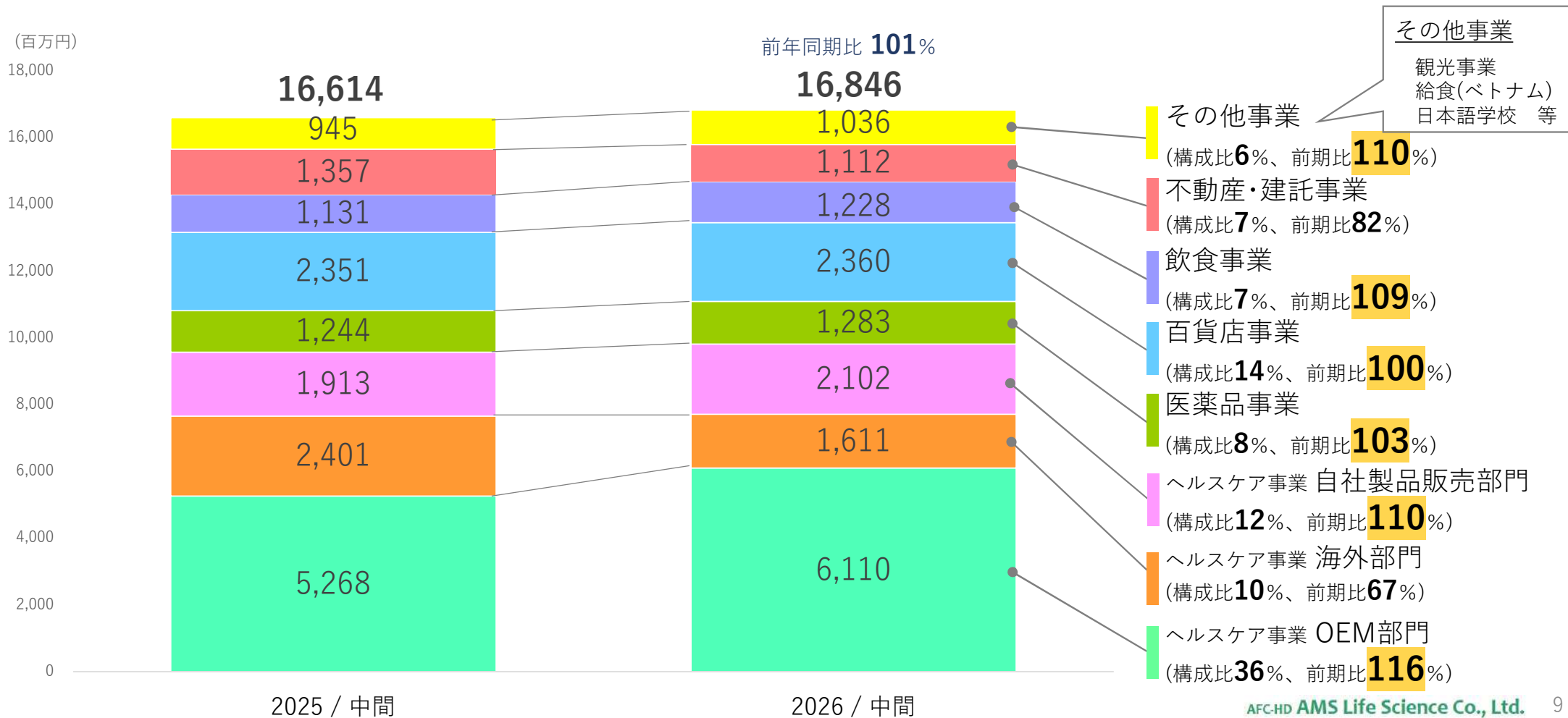
サマリ AFC-HDグループ【連結】

- ・医薬品事業が好調を維持し、増収増益となった。
- ・主要事業であるヘルスケア事業が増収となった。

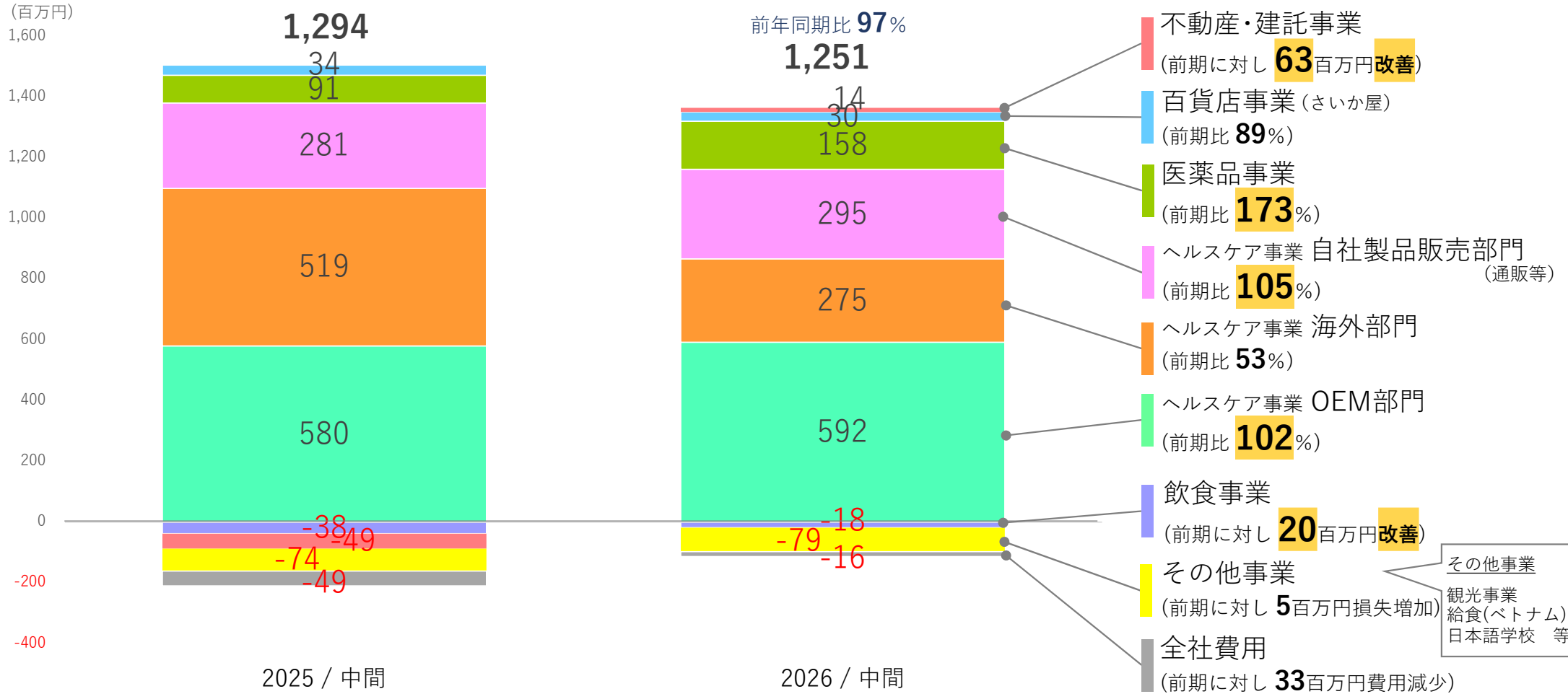
	(百万円)						(百万円)			(百万円)		
	2021 / 中間期 実績	2022 / 中間期 実績	2023 / 中間期 実績	2024 / 中間期 実績	2025 / 中間期 実績	2026 / 中間期 実績	増減額	前期比	2026 / 中間期 当初予想 (2025/10/15公表)	達成率	2026 / 通期 予想 (2026/4/14公表)	進捗率
売上高	9,150	11,202	12,444	14,542	16,614	過去最高 16,846	+231	101%	16,725	101%	34,137	49%
営業利益 A (営業利益率)	1,016 (11%)	453 (4%)	678 (5%)	1,023 (7%)	過去最高 1,294 (8%)	1,251 (7%)	-43 (-0%)	97% -	1,297 (8%)	96% -	2,545 (7%)	49% -
経常利益 (経常利益率)	1,026 (11%)	642 (6%)	708 (6%)	1,060 (7%)	過去最高 1,332 (8%)	1,194 (7%)	-138 (-1%)	90% -	1,334 (8%)	90% -	2,445 (7%)	49% -
親会社株主に帰属する 中間純利益 (親会社株主に帰属する 中間純利益率)	734 (8%)	307 (3%)	414 (3%)	641 (4%)	過去最高 881 (5%)	801 (5%)	-80 (-1%)	91% -	883 (5%)	91% -	上方修正 1,545 (5%)	52% -
減価償却費 B	247	428	397	428	537	564	+26	105%				
EBITDA (A+B)	1,263	882	1,076	1,451	1,832	1,815	-17	99%				

事業別売上高【連結】

連結



事業別営業利益【連結】



(ご参考) 2026年中間期におけるのれん代：百貨店事業45百万円、飲食事業30百万円、不動産・建託事業28百万円、その他事業30百万円

連結BS概要【連結】

(百万円)

		2025 / 期末	2026 / 中間	増減額	前期比
流動資産		22,325	22,678	+ 353	102%
固定資産		26,401	27,575	+ 1,173	104%
資産合計		48,726	50,254	+ 1,527	103%
現預金	A	11,303	11,091	- 212	98%
有利子負債	B	23,912	23,763	- 149	99%
Net Debt	(B - A)	12,609	12,672	+ 63	101%

 AFC -HD 企業集団



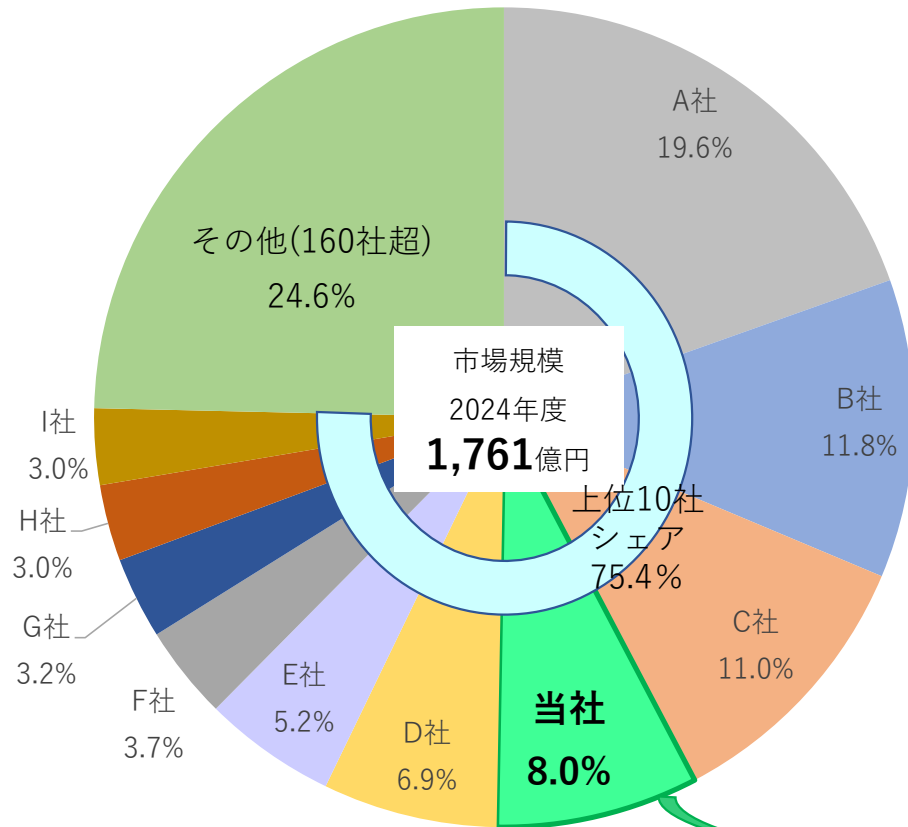
Section 3

各施策の進捗

【市場環境】健康食品：受託製造（OEM）市場規模とシェア

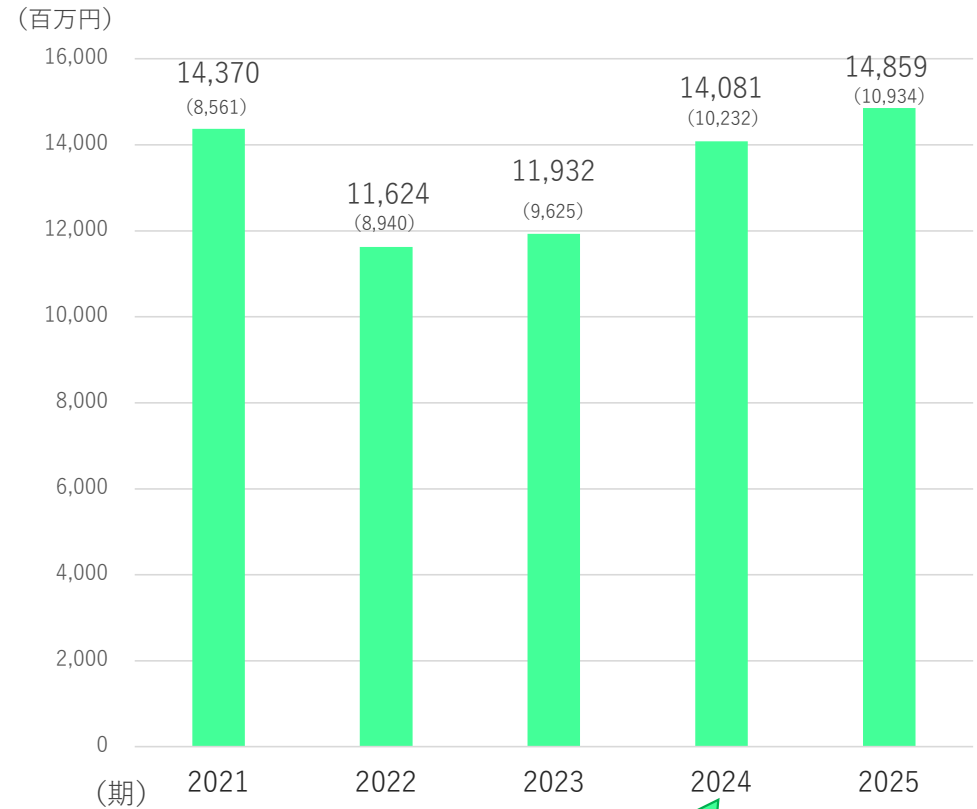
【出所：2025.10.07発刊、2025年版 健康食品の受託製造（OEM）市場 / 矢野経済研究所】を基に当社で作成

* 矢野経済研究所推計



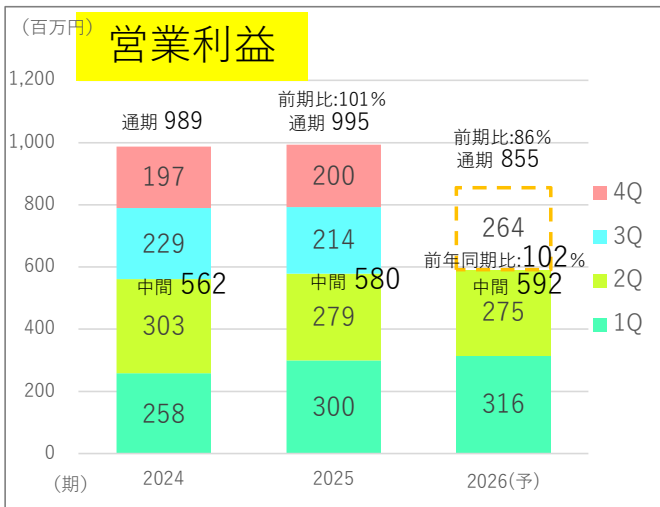
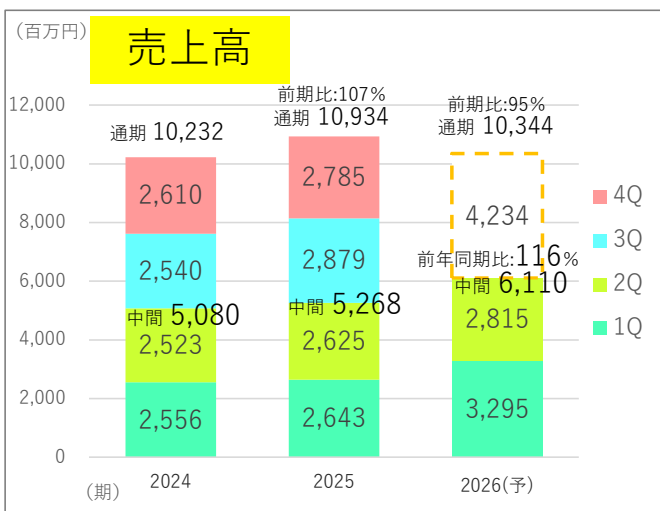
当社売上高〔単体 ※関係会社への売上を含む〕

※()は、OEM部門のみ…関係会社への売上を除く数値





ヘルスケア事業 OEM部門



- ・ドラッグストア等の店舗販売業からの受注が好調に推移した。
- ・ECモール向けの製品全般の受注が増加した。
(ロコモ、メタボ対策、アイケア関連商材)

下期

- ・若手営業のレベルアップに取り組む。
- ・生産面において、人材の有効活用、生産性の向上を目的に、省人化を図る。
8月 P T P 自動包装機を導入 (予定)
設備費用：4 億円
作業人員：現状10名→導入後 3 名 (年間 7,000万円の人件費削減)
- ・ヘルスケア事業 (OEM部門、海外部門、自社製品部門) の営業強化と
並行して、製造設備の増強による効率的な生産体制を構築していく。
製造機器の選定、新工場の検討に入る



ヘルスケア事業 OEM部門

当社の優位性

- ・健康食品受託メーカーの中で、唯一の上場企業である。（2005年3月上場）
- ・健康補助食品GMP適合認定を、業界に先駆けて取得。（2005年7月より継続）
- ・ハラール認証を取得。（2022年2月NAHA、2024年11月BPJPH）
※現在はBPJPHへ移行しております



国際化のためには、今後、国際基準への対応が必須となる

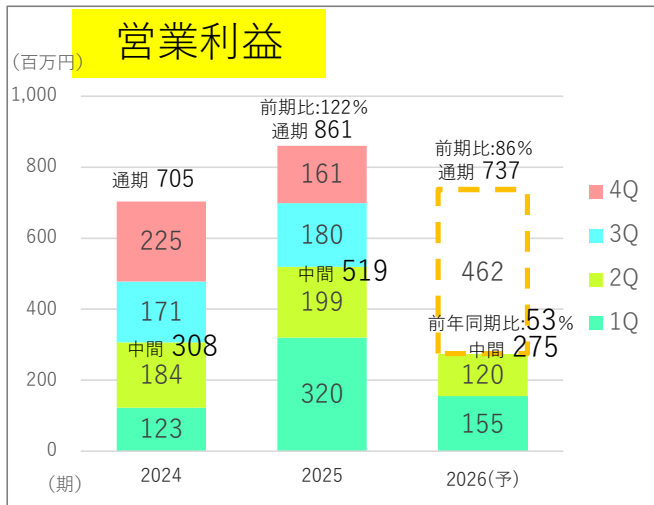
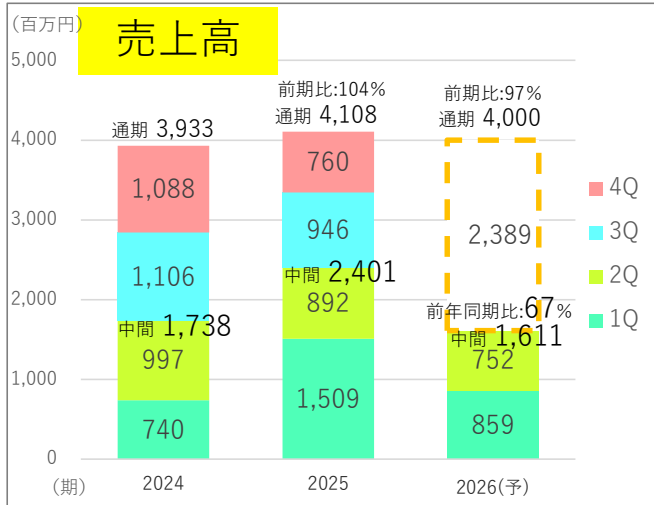
- ・S M E T A 監査への対応が可能である。
S M E T A 監査とは、サプライチェーンにおける労働・安全衛生・環境・企業倫理の遵守状況を評価する国際的な社会監査手法のこと
- ・FSSC 22000 認証取得に向け、対応を進めている。
FSSC22000とは、食品安全マネジメントシステムの国際認証規格で、ISO22000を基盤に追加要求事項を加えた食品安全の国際標準のこと

SMETA監査における事前調査票（一部抜粋）

- ・国際人権基準と労働における基本的権利を尊重することを示すコミットメントが方針として文書化されていますか。
- ・地域社会に影響を与える可能性がある事業活動について、地域社会に情報を提供し、彼らが感じている懸念事項について対応していますか。
- ・サプライチェーンに小規模な生産者は存在しますか。
- ・すべての労働者は、彼らが理解できる言語で雇用条件が明記されている契約書、またはその他拘束力のある合意書を保持していますか。

現在、上記が当社を選ばれる理由となり、差別化につながっている。

ヘルスケア事業 海外部門



- 2024年11月 千葉工場で製造する3品目について、ハラール製品保証実施機関より、ハラール認証を取得した。
- 2025年5月より、ハラール認証を取得した製品の出荷を開始した。
- 現在、ハラール認証製品への切り替えに注力している。



イスラム圏での売上拡大を図る

下期

- 美容商材の受注が安定する見込み
- 海外営業人員の増員、東京支社の強化

2026年2月末：静岡7名(日本3名、中国4名)
東京2名(日本1名、バングラデシュ1名)

下期の増員：静岡2名(日本2名=現在研修中)
東京1名(ベトナム1名=5月入社)

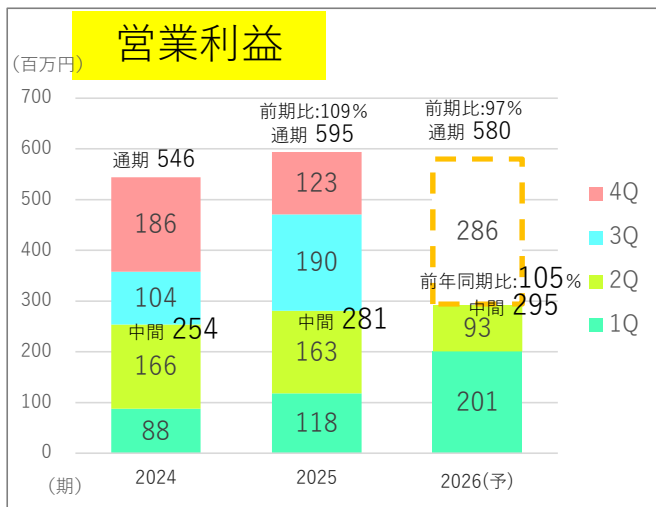
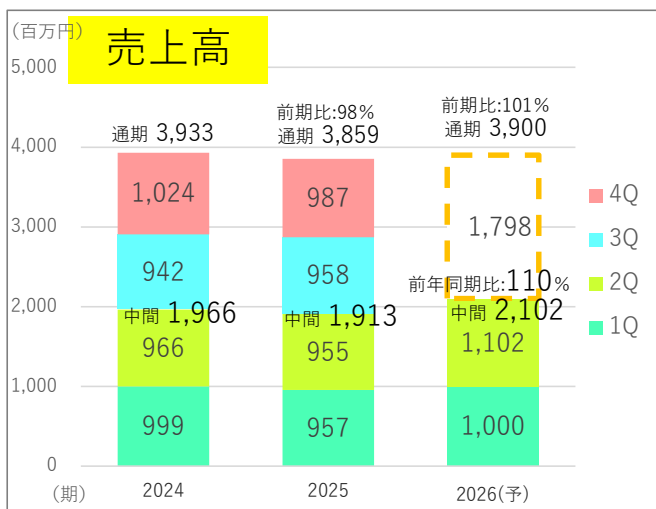


ハラール認定証



出所：一般社団法人ハラール・ジャパン協会
<https://jhba.jp/halal/islam/>

ヘルスケア事業 自社製品販売部門



- 通信販売（電話受注・インターネット受注）は、機能性表示食品の販売に注力し、新商品投入や積極的な広告出稿により受注が増加した。
- 特に、インターネット受注における定期購入顧客数が順調に拡大した。
- 店舗販売は、外商企画催事への出店や測定会の実施等が売上、利益に貢献した。

下期

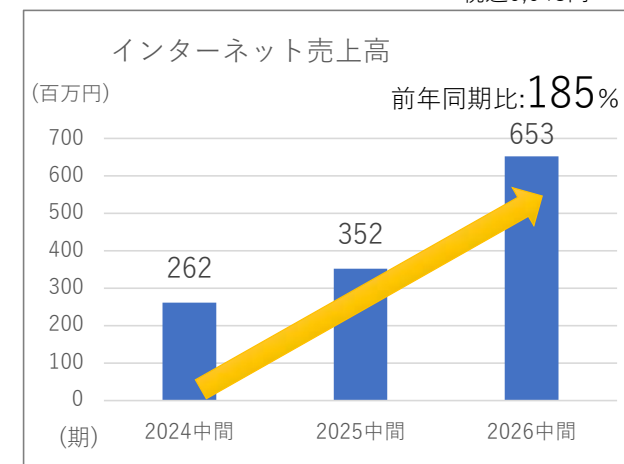
通信販売における定期会員数の増加を図ることで、売上、利益の確保に努めます。



2021年5月発売
機能性表示食品
めぐみのルテイン30
税込4,212円

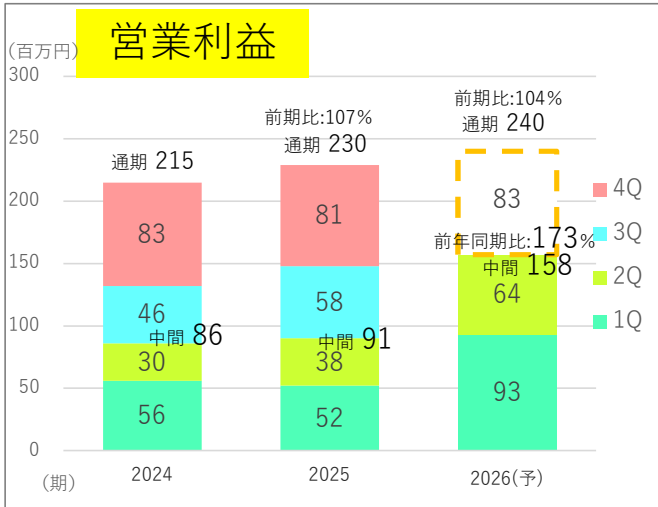
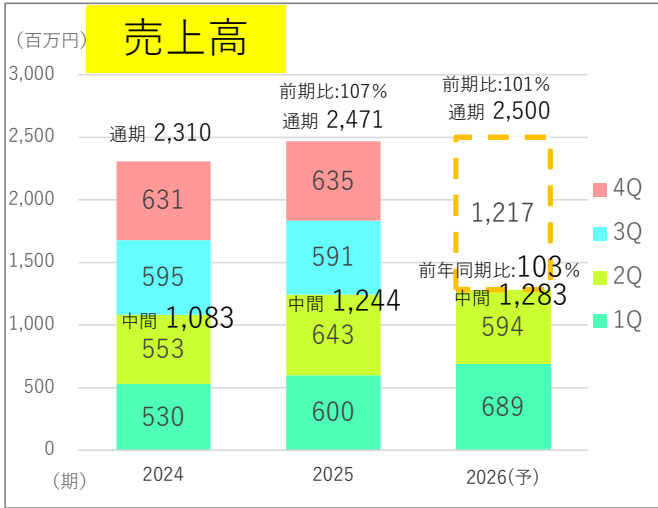


2025年1月発売
機能性表示食品
あゆみの宝
プロテオグリカン
税込6,048円



医薬品事業 本草製薬(株)

本草製薬



- 一般用医薬品の漢方薬のOEM受注が好調

大手医薬品メーカー、大手通販会社からの受注
投資した生産設備を活用
稼働率が上がったことにより、粗利率が向上

- 医療用ジェネリック医薬品の販売が好調

自社製造販売品 ピムロ顆粒（下剤）に加え、販売強化
してきた生活習慣改善薬の販売が引き続き好調

- 薬価の引き上げ

医療用漢方製剤の薬価が、2024年4月1日から
1.5倍に上がった。
これにより、月約1,000万円の売上、利益が上がっている。

安定的に黒字が出せる体制になった

下期

上期の好調要因が継続すると見込んでおり、
更なる売上、利益を拡大させます。

一般用医薬品の漢方薬



八味地黄丸エキス錠 ヨクイニン錠 大柴胡湯エキス錠



ピムロ顆粒（下剤） シルデナフィル錠（ED治療薬）
2017年11月発売 2014年9月発売



フィナステリド錠（AGA治療薬） タダラフィル錠（ED治療薬）
2016年12月発売 2020年4月発売

百貨店事業 (株)さいか屋

(単位：百万円)

	百貨店事業：連結 (関係会社への売上を除く数値)		
	2025/中間 実績	2026/中間 実績	前期比
売上高	2,351	2,360	100%
営業利益	※① 34	※② 30	88%
経常利益	—	—	—
純利益	—	—	—

※①のれん代45百万円を控除後

※②のれん代45百万円を控除後

(単位：百万円)

さいか屋：単体		
2026/中間 予想	2026/中間 実績	予想比
2,300	2,371	103%
40	58	145%
35	31	89%
30	34	113%

百貨店事業 (株)さいか屋

- ・ 2023年8月期に9期ぶりに黒字転換、2025年8月期まで3期連続の黒字でのV字回復を達成した。
- ・ 再生後の新たな企業価値向上に向け、資本構造の健全化 及び 配当再開の検討 をさし示すべく **資本構造の見直し** を行う。

① 2月26日 さいか屋臨時株主総会決議により、利益剰余金欠損が解消
2026年8月期期末 さいか屋配当金 1株あたり5円（予定）
(19期ぶりの配当)



藤沢店

横須賀店

川崎店

② 2月24日 第三者割当による新株式、新株予約権を発行
資金調達により、収益構造を改善する

新株予約権の行使により、流動株式時価総額が増加することから、上場維持基準（流動株式時価総額）への適合を見込む。（改善期間：2026年8月末日まで）

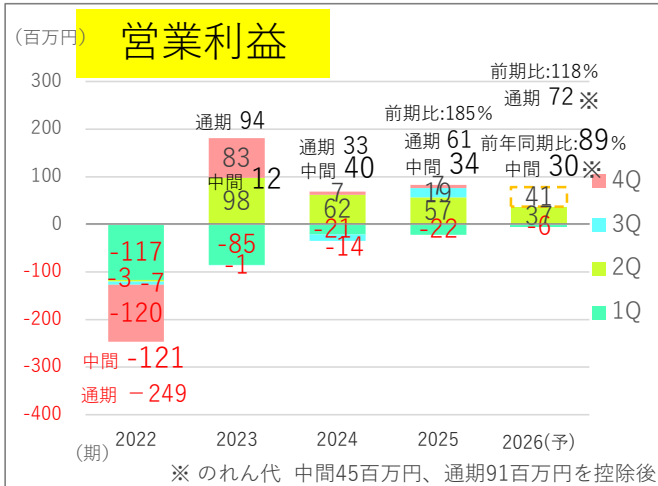
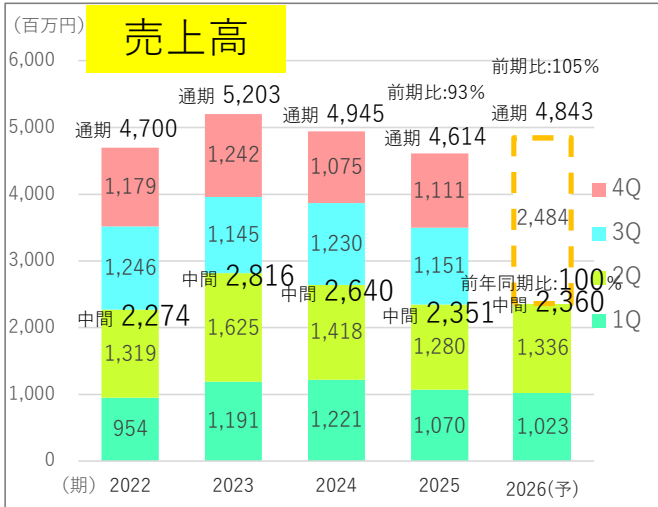
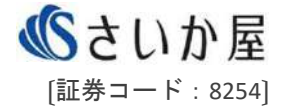
- ・ 4月1日 中期経営計画を開示
新規テナント誘致、飲食フロア強化、川崎地区復活

中期経営計画数値目標

(単位：百万円)

	今期 業績予想	2027年 8月期	2028年 8月期	2029年 8月期
売上高	4,800	4,911	4,981	5,005
営業利益	150	237	280	291
経常利益	140	157	180	190
当期純利益	120	123	126	134

百貨店事業 (株)さいか屋



* 2021.5 グループ化

・百貨店事業、テナント事業を重点的に推進。

- 1月28日～2月14日 横須賀店 YOKOSUKA chocolate festival
- 1月28日～2月14日 藤沢店 Chocolate Festival
- 1月7日～5月26日 横須賀店 自分で選べるガチャガチャランド

下期

- ・2025年9月 横須賀店の地権者から区画を取得し、全区画がさいか屋保有となった。
年間4千万円超の賃料の削減

- ・2026年初夏 ラウンドワンが本館の一部と、南館の一部にオープン予定。
これにより、空き区画がすべて埋まる。

賃料収入の増加

来客数の増加に伴う百貨店ゾーンの売上増



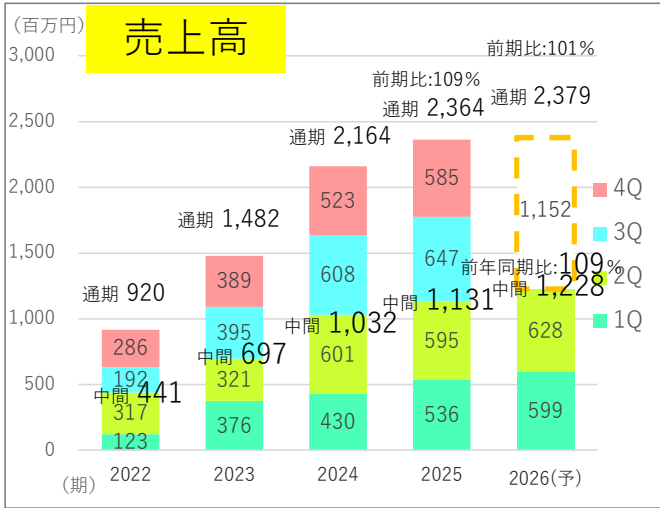
売上、営業利益の増加を見込む

横須賀店 本館	
屋上	SPORTS ENTERTAINMENT ROUND1
6F	SPORTS ENTERTAINMENT ROUND1
5F	SPORTS ENTERTAINMENT ROUND1
4F	Seria SAKAZEN
3F	PARADISE LOCUST OFF PRICE STORE 押山山荘
2F	婦人服等 かわり
1F	薬 サンドラッグ AFCショップ、買取知等
B1F	YORK FOODS
B2F B3F	駐車場
横須賀店 南館	
6F	SPORTS ENTERTAINMENT ROUND1
5F	SPORTS ENTERTAINMENT ROUND1
4F	貸事務所
3F	あさやま 中道成利
2F	かわり
1F	SPORTS ENTERTAINMENT ROUND1
B1F	SPORTS ENTERTAINMENT ROUND1



藤沢店	
屋上	テニススクール
8F	レストラン かわり
7F	YAMADA
6F	YAMADA
5F	YAMADA
4F	YAMADA
3F	婦人服等
2F	婦人服、紳士服等
1F	AFCショップ、買取知、菓子等 POMPADOUR
B1F	ライ7
B2F	駐車場

飲食事業 (株)なすび・(株)あさふじ厨's (旧社名：F S C(株))



・美術館の企画展の人気に伴う周辺店舗における来客数の増加により、売上が増加した。

ロダンテラス、草薙 茄兵衛、ぶどうの丘 草薙

・ケータリング事業も好調に推移した。

公共施設内で実施されるイベント、法事、会食等

下期

・4月1日 公共施設内のレストランをオープンした。
(静岡市清水区)

・5月下旬 うなぎと串揚げ

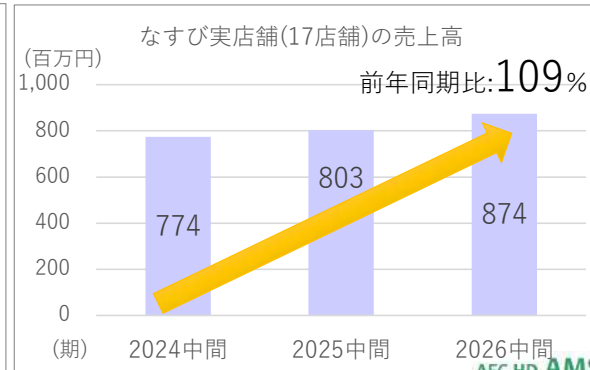
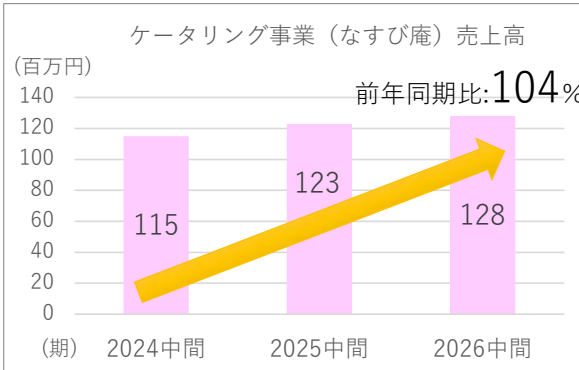
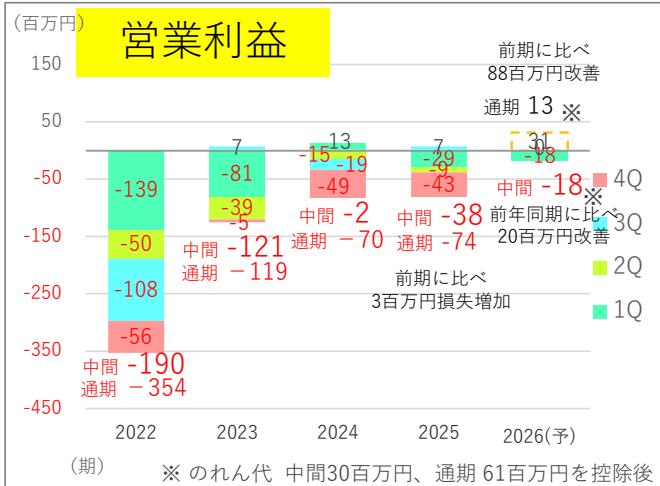
「食彩房 あさふじ厨's」浜松駅前店 オープン予定
(JR浜松駅北口から徒歩3分)



静岡県立美術館内の店舗「ロダンテラス」

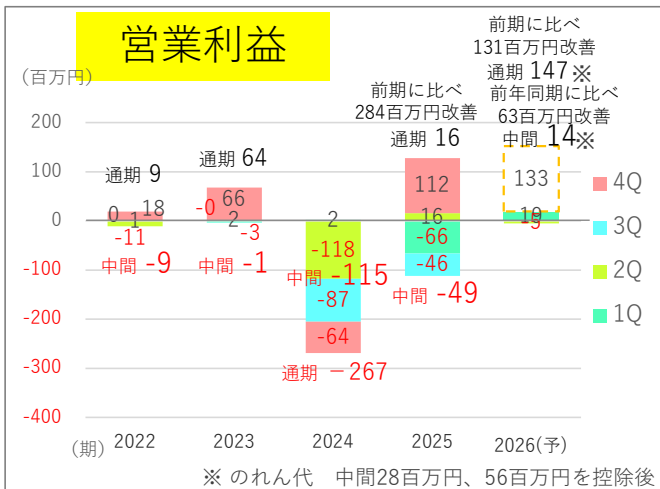
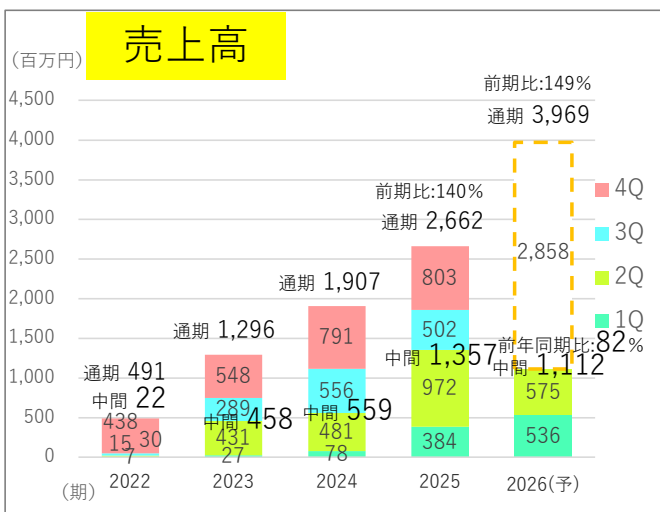


うなぎと串揚げ 食彩房 あさふじ厨's 浜松駅前店



* 2021.6 なすびグループ化、2023.10 FSCグループ化

不動産・建託事業 (株)AFC建託・(株)AFCスマイル不動産・(株)AFCスマイルプラス



【市場】

新築価格の高騰等の影響により、中古住宅市場は活況。

- ・中古戸建て・中古マンションの買取り、販売が好調に推移した。
- ・不動産仲介において、全国的な成約金額上昇により、仲介手数料売上が伸長した。
- ・アパート建設、注文住宅、リフォーム工事等の請負工事を受注した。

下期

中古住宅需要の高まりは続くと予想され、中古戸建て・中古マンションの買取り、販売、仲介を強化することにより、売上、利益の拡大に努めます。



千葉工場 2025年11月完工



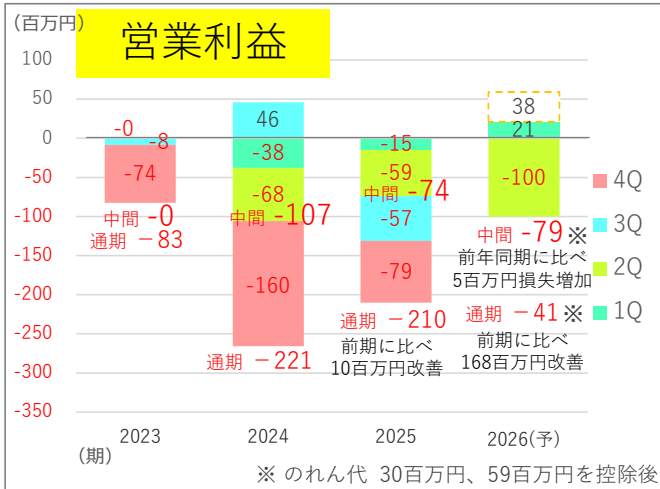
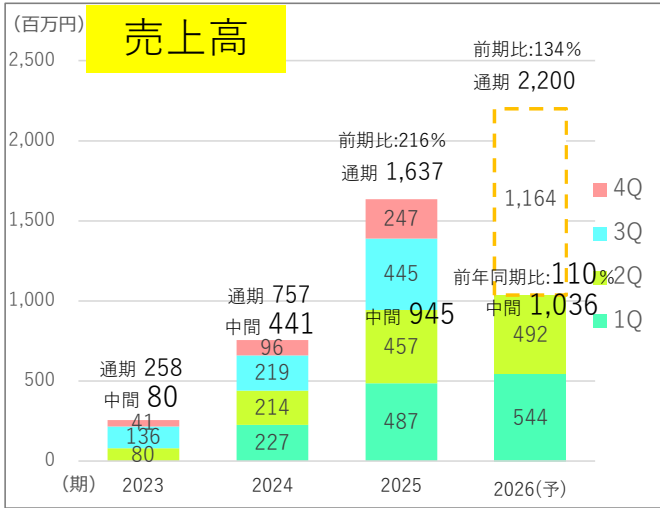
まちなかモデル遠州浜 2025年12月完工



浜松海老島アパート 2026年4月完成予定

* 2021.3 AFC不動産新設、2021.10 AFC建設新設、2023.10 クレアライズグループ化

その他事業



2025年6月 A F C 観光(株)を新設

地元静岡の更なる発展に貢献すべく富士山静岡空港を拠点に、観光事業に注力していく。



4月1日より
静岡市拠点
バス5台

新路線
就航

AFCツアーズの静岡・焼津発着
ツアーにおいて、ラビット急
行バスでの運行を開始した



観光事業：AFCツアーズ
(静岡発着ツアーの企画立案、広告宣伝)

観光事業：ラビット急行（貸切バス）



給食事業：5 SPRO Joint Stock Company
(ベトナム ハノイ)



教育事業：AFC国際学院
(日本語学校)

* 2023.1 5SPROグループ化、2023.1 AFCツアーズ始動、2023.4 AFC国際学院、2024.7 ラビット急行グループ化、2025.6 AFC観光新設

その他事業（観光事業：海外ホテル）

- ・ホテル事業（ベトナム ダナン）＜運営：5 SPRO社＞

ホテル計画概要

ホテル名称	未定
建設予定地	ベトナム ダナン ミーケビーチ 徒歩5分
敷地面積	約500㎡（土地権利取得済み）
建築面積	約420㎡
延床面積	約3,800㎡
階数	地上8階建て（地下1階）
投資額	約7億円（土地権利・建設費）
資金調達方法	銀行借入
客室数	44室
開業時期	2027年1月（予定）



◀ホテル外観イメージ



エントランスイメージ



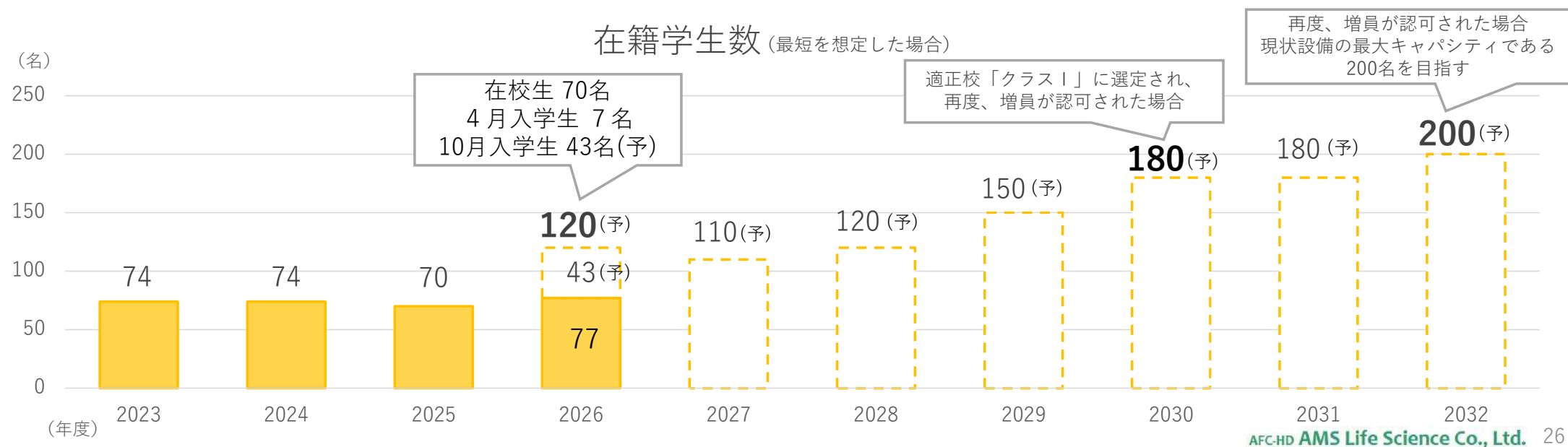
建設予定地

その他事業（AFC国際学院）

2018年 3月16日	校舎竣工
2022年11月 4日	法務省の告示校認可を取得
2023年 4月 1日	開校（在籍キャパシティ 80名 ）
2025年10月15日	適正校「クラスII」に選定された。※
2025年10月30日	40名（在籍キャパシティ 120名 ／従来の1.5倍）の増員を申請した。
2026年 2月 2日	40名増員が認可された。2026年10月生より増員が可能となる。



※ 適正校とは、留学生の在籍管理が適正に行われていると認められる教育機関で、法務省（各地方入国管理局）が通知した学校を指す。増員申請が可能になる等のメリットがある。



AFC-HD企業集団の全社が静岡の観光支援に一丸となって全力で取り組みます！

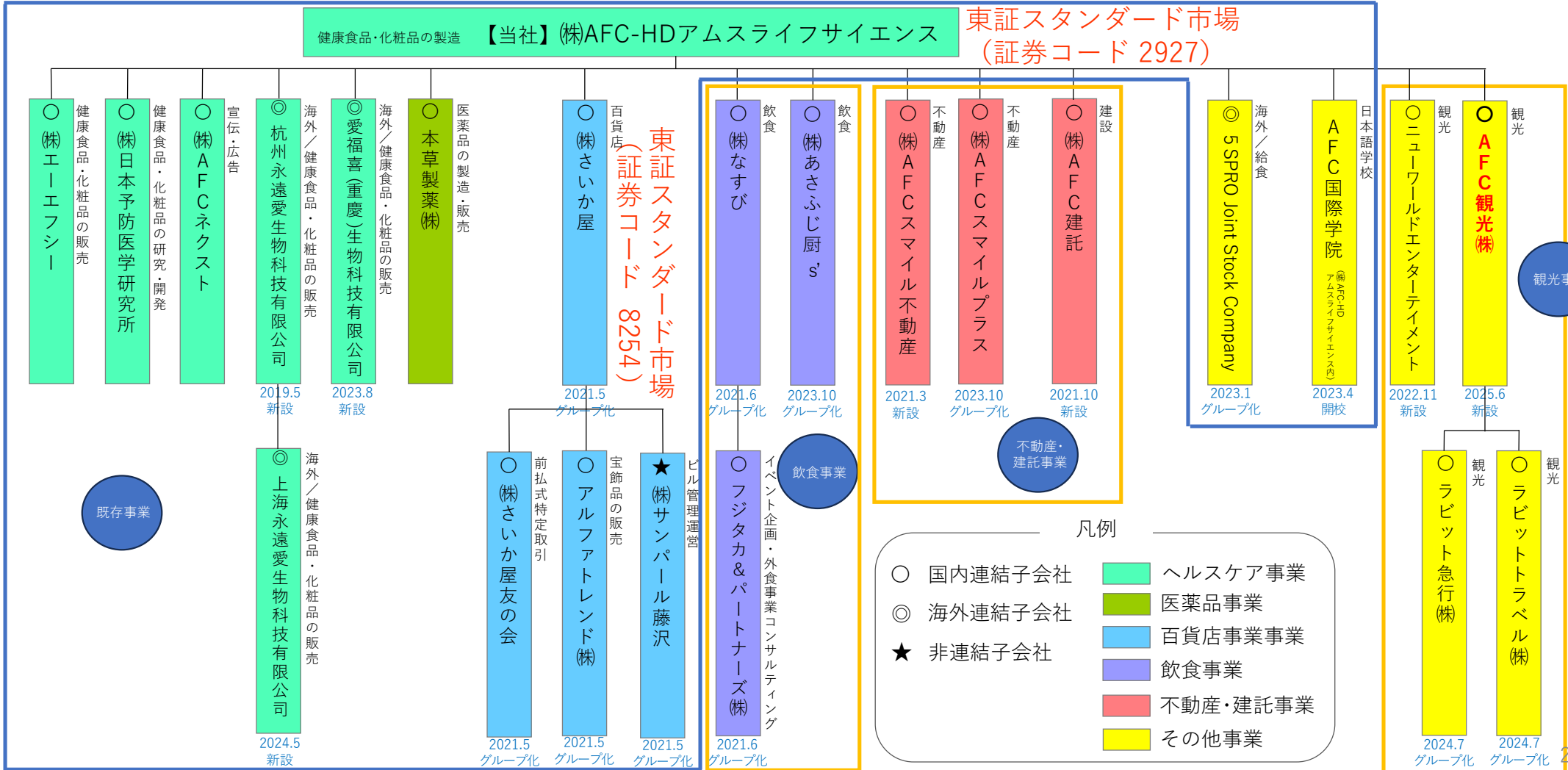
2026.4.23 現在



23社

健康食品・化粧品の製造 【当社】(株)AFC-HDアムスライフサイエンス

東証スタンダード市場 (証券コード 2927)



各施策の進捗

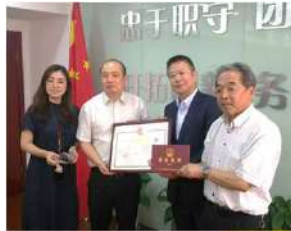
中長期の展望

既存主体事業であるヘルスケア事業や医薬品事業を中心に、新たな事業である観光・飲食事業、不動産・建託事業を加え、企業集団として更なる発展を目指す

地元静岡を起点とした国際化を図っていく。



上海永遠愛生物科技有限公司



杭州永遠愛生物科技有限公司



不動産・建託事業



静岡駅 新幹線改札前コンコース



静岡空港 1階 壁面広告

静岡空港の活性化による相乗効果

静岡空港は日本の中心に位置するなど、他にはない多くの魅力がある。



愛福喜(重慶)生物科学有限公司

- ・日中友好を支える空の架け橋
- ・静岡を中心とした広域観光圏の形成
- ・インバウンド拡大による観光都市静岡の実現



富士山静岡空港 Mt. Fuji Shizuoka Airport

- ・富士山観光の玄関口世界的ブランド力
- ・ハブ空港と連携して静岡から世界をつなぐ
- ・新幹線駅実現による首都、中京からの集客



5 SPRO Joint Stock Company
ベトナム ハノイ



ベトナム ダナン



AFC観光：国内ツアー・海外ツアー



飲食事業



AFC国際学院：海外人材の育成

「食」「泊」「遊」をグループが支える



店舗数25店。県下最大級の飲食グループが、静岡県の食の魅力を伝えます！

 AFC-HD 企業集団



NASUBI GROUP 18店舗

あさふじ厨's 7店舗

 AFC ツアーズ

静岡発の夢のバス旅・ツアーを企画。空港を起点とする日本各地を巡る企画でインバウンドも積極的に取り込んでいく。



Rabbit Express
ラビットエクスプレス

バス保有台数32台



 AFC 中国(永遠愛)
ベトナム

静岡発海外旅行の現地観光支援
ベトナムのダナンにホテル建設中

 AFC -HD 企業集団



Section 4

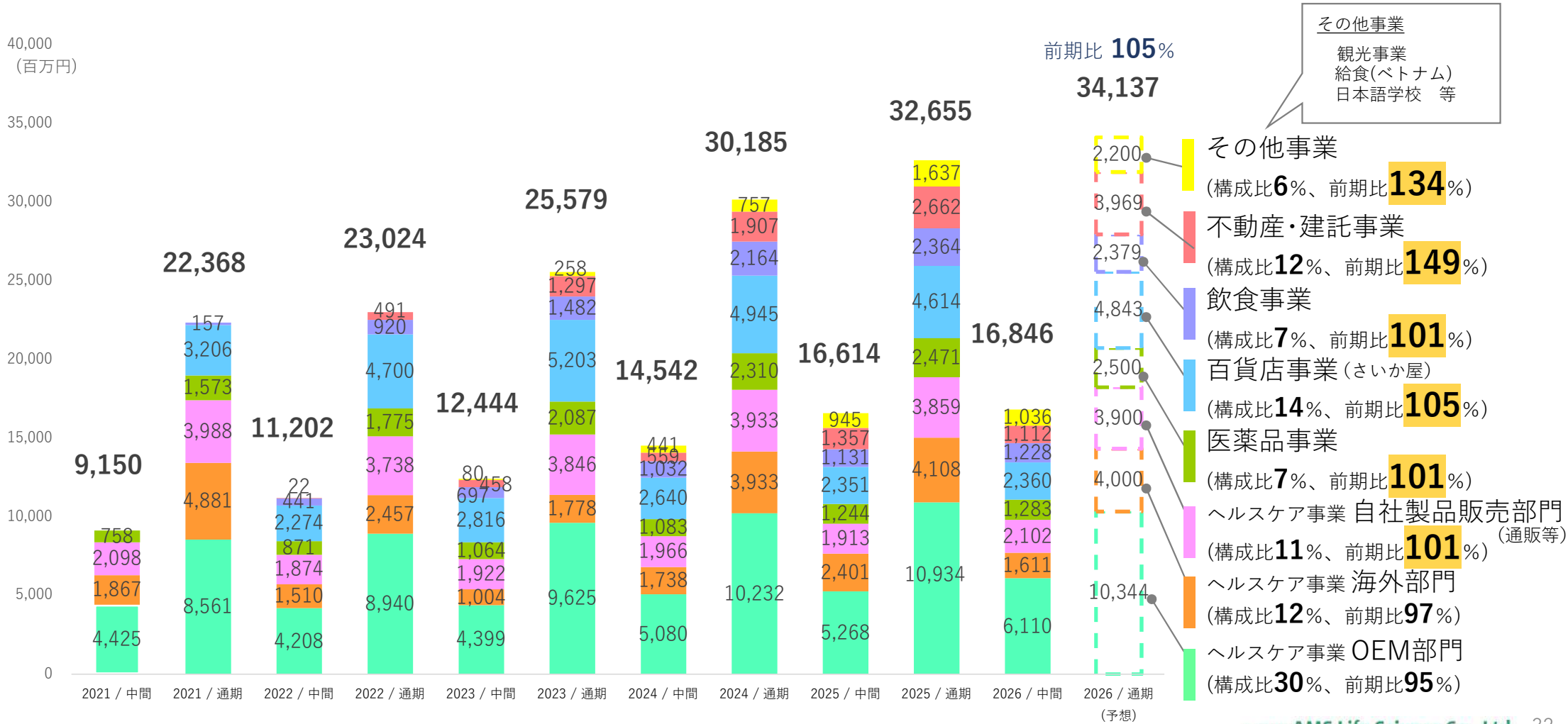
2026年8月期 通期見通し

通期見通しサマリ 【連結】

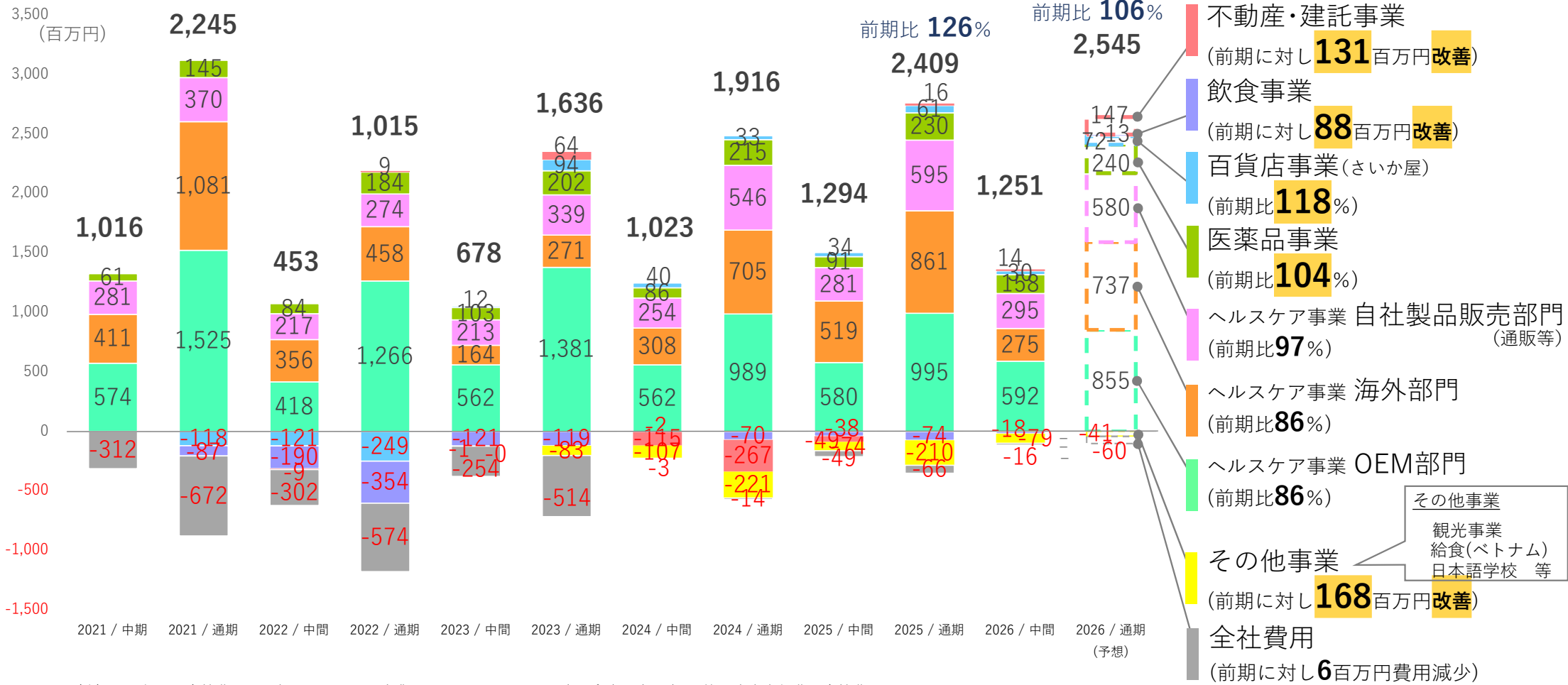
- ・医薬品事業における好調が続く見通しであり、売上、利益の増加を見込んでおります。
- ・百貨店事業の(株)さいか屋は、横須賀店の支払賃料削減(年間4千万円超)による利益の増加に加え、初夏のラウンドワン出店による賃料収入増加による売上、利益の増加、来店客数増加に伴う百貨店ゾーンの売上、利益の増加を見込んでおります。

	2021 / 通期 実績	2022 / 通期 実績	2023 / 通期 実績	2024 / 通期 実績	2025 / 通期 実績	2026 / 通期 予想 <small>(2026/4/14公表)</small>	増減額 <small>(2025/通期比)</small>	前期比 <small>(2025/通期比)</small>	2026 / 中間期 実績 <small>(百万円)</small>	通期予想 進捗率
売上高	22,368	23,024	25,579	30,185	過去最高 32,655	34,137	+1,481	105%	16,846	49%
営業利益 <small>(営業利益率)</small>	2,245 (10%)	1,015 (4%)	1,636 (6%)	1,916 (6%)	過去最高 2,409 (7%)	2,545 (7%)	+135 (+0%)	106% -	1,251 (7%)	49% -
経常利益 <small>(経常利益率)</small>	2,161 (10%)	1,343 (6%)	1,654 (6%)	1,921 (6%)	過去最高 2,443 (7%)	2,445 (7%)	+1 (-0%)	100% -	1,194 (7%)	49% -
親会社株主に帰属する 当期純利益 <small>(親会社株主に帰属する 当期純利益率)</small>	過去最高 1,495 (7%)	735 (3%)	1,102 (4%)	1,252 (4%)	1,448 (4%)	上方修正 1,545 (5%)	+96 (+0%)	107% -	801 (5%)	52% -

事業別売上高【連結】



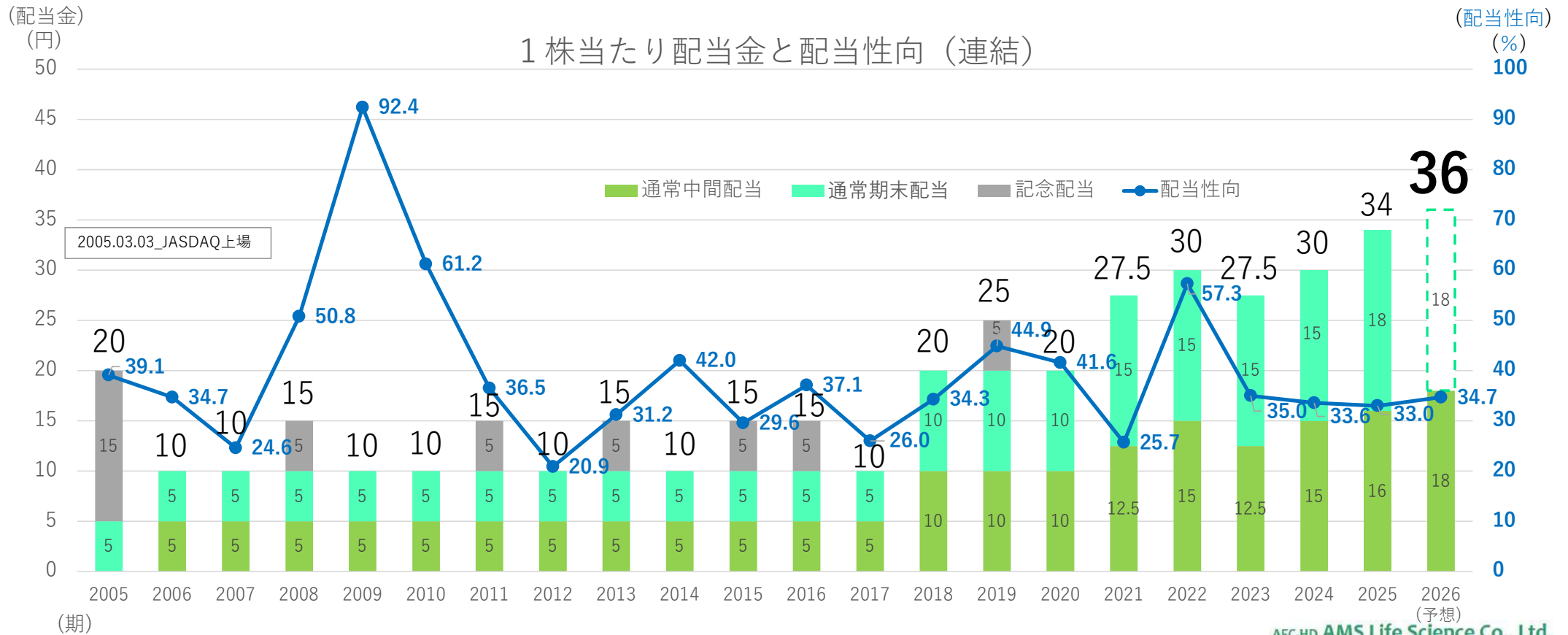
事業別営業利益【連結】




(注) 2024年より全社費用の一部をヘルスケア事業に配分しております。グループブランディングCM等の広告宣伝費を全社費用としております。
 (ご参考) 2026年通期予想におけるのれん代：百貨店事業91百万円、飲食事業61百万円、不動産・建託事業56百万円、その他事業59百万円

株主還元～配当方針について～

基本方針：純利益を、株主1/3・自社(成長投資)1/3・従業員1/3で配分する。



 AFC -HD 企業集團



AFC-HD AMS Life Science Co., Ltd.